

令和4年度 第3回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和4年11月17日（木）18:30～19:40
横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	8名…小串、加藤、小池、高澤、平賀、丸岡、三澤、山野井
欠席者	2名…佐久間、藤野
事務局	2名…市民生活課 若山、里吉
指定管理者	1名…NPO法人 YMCA コミュニティサポート 沼崎
傍聴者	0名

配布資料	1 利用状況、利用者の声
	2 夏のボランティア・市民活動体験 報告
	3 のたろんフェアについて
	4 新規・異動団体（令和4年8～10月）リスト

1 報告事項

1-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料1-1及び1-2に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・利用状況は昼間については戻りつつあり、前年度比でも順調に伸びている。
- ・9月のコピー機の利用状況が例月に比べて突出しているのは、カラーコピーの利用実績が多かったためである。
- ・活動紹介コーナーについてもコロナ禍に比べると順調に利用されている。
- ・活動紹介コーナーを利用できるのは各エリアに1団体2回までである。
- ・利用者の声の中でご意見ご要望に関するものについては、内容に応じて可能な限り対応するようにしている。

（市民生活課：久里浜・追浜について）

- ・利用者数及び利用団体数については久里浜については全体的に減少傾向にあるなか、8月9月に前年度比で増えているのは、令和3年度の同月に休館期間があったため。
- ・追浜については、久里浜と同様の傾向に加え、令和4年度当初に当該施設が9月末で閉館となる旨を広報等で周知したことが、少なからず他の月の利用の増の要因となったのではないかと推測。
- ・印刷機については、久里浜・追浜両施設ともに、前年同月比の累計において増となっており、コピー機はどちらも、前年度比で約2割から3割弱利用料収入が減少。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・以前の懇話会でサポセンのホームページ上での登録団体の検索方法について意見を伝えたが、その後の対応状況は。

→施設のホームページのリニューアルに伴い、団体検索に「Google 検索」を導入した。これを使用し団体を検索すると、検索の頻度が上がれば上がるほど検索時の表示が上位になる。検索の方法はいくつかあるが、当施設としてはこの方法を採用した。（指定管理者）

1－（２）夏のボランティア・市民活動体験 報告について

指定管理者から、資料２に沿って報告した。

（指定管理者）

- ・参加団体数とイベント数は、ほぼコロナ前と同じ状況である。
- ・参加団体説明会、報告会ともに対面で開催した。
- ・県立保健福祉大学へのPRについては、久しぶりに対面で行うことができたが、学生の選択科目となっていることから履修生は少なかったものの、履修している学生は非常に熱心に話を聞いてくれた。
- ・小学校や高校については近隣の学校に直接訪問し説明することができた。
- ・参加者数が多いのは多くの人に参加したウォーキングイベントがあったためである。
- ・いまだコロナ禍であることから、イベント実施自体にも懸念があったが、すべてのイベントを開催することができた。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・大学でPRを行った際、7～8名の学生が話を聞きに来てくれたが、実際の体験にはつながらなかった。
 - ・高校生の参加があったイベントがあった。
 - ・市内の学校に説明に行くと報告があったが、市内の高校の先生から団体あてに問い合わせがあった。学校との連携が取れており良い事業となったと思う。イベント間際に申し込みをしてきた学生もいたのももう少し余裕をもって申し込んでもらえるとうよかった。
- 来年も今年度と同様に各所に案内に行くので、その際にいただいた意見は学校に伝えるようにする。（指定管理者）

1－（３）のたろんフェアについて

指定管理者から、令和５年２月開催予定の「のたろんフェア 2023」について状況を報告した。

（指定管理者）

- ・11月20日から12月5日の期間で参加団体の募集を行う。
- ・新型コロナウイルス感染症の第8波が懸念されている中で開催方法を検討した結果、団体の参加方法は昨年度と同じく、2日間の開催のうちのいずれか1日の参加でお願いすることとした。
- ・参加方法のカテゴリについては前年と同じで、その中の「活動紹介ミニ展示」については、出展が1日のみであるため、他の参加方法との重複も可としている。
- ・今後の感染状況によっては、密にならないように入場制限をかけるかどうかについても検討する。
- ・今回のポスターについては昨年の実行委員の1人が4パターンデザインをしてくれたため、現在選定について投票を行っており、その結果で決めることとなっている。

(懇話会構成員からの質問・意見)

・ダンスで出たいといっている団体があると聞いている。募集要領の中にパフォーマンスはできないという記載があるが、参加は可能なのか。

→募集要項に記載しているパフォーマンスというのは複数人での発表を想定している。例えば1人が行うデモンストレーションのようなものは可能であると考えるが、詳しくは次回の実行委員会の際に諮って決めることとなる。(指定管理者)

・署名活動に関する記載についてもう少し詳しく教えてほしい。

→市民活動サポートセンター内での署名活動については原則禁止としているが、例外として今回ののたろんフェアの時と活動紹介コーナーに展示する際に有人で対応する場合に、事前に目的や用途等を記載して申請を行い、許可が得られれば可能としている。なお、自身の団体への募金や団体が集めて他の団体へ行く募金活動についても同様。どちらの場合にも終了後に所定の報告書を提出してもらうこととなっている。(指定管理者)

・今回飲食の出展はあるのか。

→そういった声があることは承知しているが、現在の新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ今回も自粛させていただいている。(指定管理者)

・同日に周辺で他のイベントの開催予定はあるのか。

→現時点はまだ、発表されていないため不明である。(指定管理者)

2 議題

2- (1) サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から、資料4に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

(懇話会構成員からの質問・意見)

・今回の資料に記載されている団体の中に、自分の団体が主催するイベントに参加してくれる団体がある。サポセンの団体登録がきっかけであり、また、のたろんフェアの参加にもつながることから、団体の登録が増えることによって団体の横のつながりができるようになることが期待できる。

→本日神奈川県立保健福祉大学において開催した「企業・大学・NPO パートナースhipミーティング」にも多くの団体の方に参加してもらえた。(指定管理者)

・団体の横のつながりという面では、他の団体が主催するイベントへの参加の際に知り合い、その後自分の団体とのつながりができたこともあった。

・その他には市が実施している市民協働推進補助金の活動報告会に出席した際にその場で団体の代表と知り合い、イベントへの声掛けをしたということもある。

3 その他

(指定管理者)

・生涯現役フォーラム、ひくてあまた月間、コグニサイズ体験会の案内

(懇話会構成員からの質問・意見)

・コグニサイズ体験会の参加の年齢制限はあるか。

→シニア向けとなっているが、どなたでも参加可能である。(指定管理者)

連絡事項

(市民生活課)

・第4回運営懇話会は令和5年2月16日(木)18:30~サポートセンターにて開催予定。